

令和 7年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2233

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P16	人身安全関連事案対策推進事業		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	警察法第2条、ストーカー行為等の規制等に関する法律第7条		針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	16	
					分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	16-1	
1 事業概要			5 事業説明						
社会的関心の高い人身安全関連事案について、迅速な対応をとるための体制の確保と被害者保護対策を図る。			(1) 事業内容						
ア 人身安全関連システム運用経費 19,364千円			ア 人身安全関連システム運用経費 システム保守委託料、システム機器リース料 19,364千円						
イ ストーカー・DV保護対策の推進経費 1,895千円			イ ストーカー・DV保護対策の推進経費 助言手数料、機器使用料、一時避難場所経費 1,895千円						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2、県1/2)、(県10/10)			(2) 事業計画						
			ア 人身安全関連システム運用経費 システム運用にかかる維持管理経費						
			イ ストーカー・DV保護対策の推進経費						
			<ul style="list-style-type: none"> 被害者対策 携帯型非常通報装置に係る経費 一時避難に係る経費 加害者対策 ストーカー加害者に対する精神医学による治療 						
3 地方財政措置の状況 (区分)警察費(細目)警察活動費(細節)一般活動費(積算内容)都道府県警察費補助金対象経費			(3) 事業効果						
			システム整備による迅速な事案管理体制構築及び各種保護対策の推進による被害者の保護が可能となる。 【活動指標(アウトプット)】一時避難費用負担、ストーカー推進医療受診の働きかけ 【成果指標(アウトカム)】人身安全関連事案への的確な対処を図り、県民の安全安心を確保						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金							
決定額	21,259	353					20,906	△1,051	
前年額	22,310	358					21,952		

事業内訳書

事業名	人身安全関連事案対策推進事業		
単位事業名	人身安全関連システム運用経費	予算額	19,364千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	19,364	△1,026	
合計	19,364	△1,026	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	8,437	△33	システム保守委託
使用料及び賃借料	10,927	△993	機器賃借料
合計	19,364	△1,026	

単位事業名	ストーカー・DV保護対策の推進経費	予算額	1,895千円
-------	-------------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 警察活動費補助金	353	△5	警察活動費補助金 補助率 5/10

単位事業名	ストーカー・DV保護対策の推進経費	予算額	1,895千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,542	△20	
合計	1,895	△25	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	143	0	助言手数料
使用料及び賃借料	1,752	△10	機器使用料等
負担金、補助及び交付金	0	△15	講習受講料
合計	1,895	△25	